



リハビリの様子をご紹介します。



来月の予定

k様は左半身の動きが悪く、特に左手はいつも膝にのせ殆ど動かさない状態でした。少しでも左手を動かすようにと考え、座っているk様にボールを投げて受け取っていただくことを毎回続けていました。1日に20回～30回ほど、ご本人様が使わない左側の胸辺りに集中してボール投げを行い、初回は全く左手の反応がありませんでしたが5日ほどすると左手も動かしてボールを両手で受け取れるようになりました。



もう1つは立ち上がり運動です。壁の手すりにつかまり、車椅子からの立ち上がりと重心移動を行っていました。初めは脇を支え立ち上がり介助をしていました。5日ほどすると、ご自分で壁の手すりをしっかりとにぎり、車椅子から自力でゆっくりと立ち上がりが出来ようになりました。



その他、最近では本を両手でめくり読む姿が見られます。又、ご自身で車椅子のフットレストから足を降ろし、両足が床へ着いた状態での様子になりました。人の体とは脳がコントロールをしているので、五感をを使うことがとても重要となるのです。



ホットパックはじめました！

個別機能訓練の前か後にリラクゼーションを兼ねてホットパックを始めました。ご利用者様からは「とても気持ちがいい」とご好評をいただいております。



私は肩



私は膝

からだの声とは

脳が日常で様々な判断をするために体から受ける情報のことですが、感覚という信号が神経を通り脳に入力され脳からその信号を処理しています。

人の体とは脳がコントロールをしているので、目・耳・鼻・口 + 【触覚】の五感をを使うことが大切だと考えます。皆さんも楽しく体操を続けていきましょう！

機能訓練指導員 林